

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会

DO YOU KNOW? にいがた



DEC 2025
Vol.451

12

よい会社、よい経営者、よい経営環境を目指す



佐渡と生きる旅館へ 負けられない決意

【株式会社志い屋 代表取締役】岡本 美絵 氏 佐渡支部

ピンチをチャンスにして
乗り越え、次の道を作る



PROFILE

岡本 美絵さん

株式会社志い屋 代表取締役

ホテル志い屋と家業への入社

志い屋は、江戸時代末期から佐渡市で旅館を営んでいます。創業当初の帳簿は、火災により焼失してしまっていますが、私は6代目にあたります。表に出るのが得意だった姉とは逆に、私は幼少のころから体が弱く、そろばんが好きで家の中でお手伝いをしていくことが多い子どもでした。高校卒業後に佐渡を出て短大を卒業。数社を経験後に東京の会計事務所に就職。8年が経ち結婚し夫の実家の埼玉で暮らすことと話がまとまるギリギリのことでした。両親から「自分たちの代で会社を締めようと思っていたが、どうすべきか二人で考えてみなさい」と言われたのです。その話を聞いて思い浮かんだのは、母の頑張りや苦労でした。「嫁いできた母があんなに頑張ってた志い屋を繋いできたのに、娘の私がこの志い屋の灯りを消すわけにはいかない」と思い、佐渡に戻ることを決意し、2005年に入社しました。

落ち込む観光業と代表交代

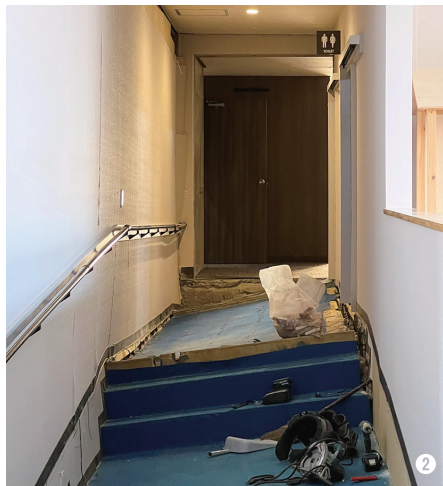
佐渡の観光業のピークは1991年。年間120万人が訪れ、両津地区には12軒の観光旅館がありました。私が入社した頃には観光客も減少、団体旅行などの価格競争も激しく、旅行業者から団体客の予約を頂いても料理の質を落とさざるを得ない状況。宿泊で利益が出なくても、お土産で利益を出している状態でした。

しかし、宿泊業が旅館の中でお土産の利益を出してしまうと、周りのお土産屋さんの売上は下がってしまいます。「自分たちは宿泊業で売り上げを出せるようにならないければ、このままじゃいけない。」と思い、料理の質を上げ徐々に単価を上げていくことにしました。

会社としても、もっと色々なことをしたいと



- ① ゲストハウスじんく ランチ
- ② ホテル志い屋 能登震災後の様子
- ③ 能登震災前に回収していた
サウナ付き半露天風呂
- ④⑤ オープン予定の飲食店 りゃんと



思いましたが、代表の父に私の想いを言つと「お前が社長になってからやれ」のひと言で何も出来ずにおりました。確かに入社後、私は若女将として接客ばかりで会社の数字は全て父に任せきりでした。2018年に父が膀胱癌と診断され、一か月半後に亡くなりました。亡くなる直前、旅館業は代表がなくなつてからでは変更が大変だからと代表を交代。ほとんど引継ぎもできず、シヨックもあり泣きながらでしたが、まずは自分ができることを取り組んでまいりました。

断が出来たと思っております。暫くして、33部屋あった客室の内14部屋の宿泊を再開しました。幸い、客足もあり想定よりも売上はありましたが、大きな返済を考えると、

幸い、サービス業の中でも宿泊業は助成金等が多くあり、長期化する状況の中で融資を受けることにしました。そして、コロナ禍で営業がストップしているからこそ予約状況も考えず改修工事が出来ると思い、色々な補助金を活用しながら改修を進めてまいりました。コロナ禍も明け、徐々に客足も戻り始め、黒字営業に戻していくことができ、自分でも経営の面白さを実感できていた矢先の2024年1月に能登半島地震が起きました。

これからを考えていた頃、ゲストハウスじんくとして物件を購入。2020年3月のオープンに向け工事をしていた19年12月に、私に乳がんが見つかりました。発覚後すぐに全摘出手術を受けましたが、一年半の抗がん剤治療が始まります。そこにやつてきたコロナ禍。事業としては大きなダメージがありましたが、私個人としては、コロナ禍でできることが限られた分、ゆつくりと療養することができたように思います。

重なる苦難と転機



株式会社志い屋

代表取締役：岡本 美絵 氏(佐渡支部)
事業内容：旅館業
住所：佐渡市加茂歌代4916-7
TEL：0259-23-2127
創業：江戸時代末期
従業員数：28名

今のままでいることはできず、震災の補助金も利用してホテル志い屋を建て直すことにしました。

佐渡と志い屋 私たちの展望

現在じんくの経営と、旅館にいたスタッフと共に両津港近くの飲食店街に和風居酒屋を12月1日にオープンいたします。ホテル志い屋は令和9年春に開業を予定しておりましたが、大規模な工事で行政も関わるため、実際はまだわからない状態です。

私の想いは、志い屋が地域循環の一部になることです。観光のお客様だけでなく、地域の方々に愛され認めていただけるような旅館を目指して参りたいと思います。

支部・委員会・部会活動報告



9月例会



8月例会

村上支部

課題を共有し、深める

村上支部理念「圧倒的ふるさと再興」を掲げさせていただき、テーマごとの例会を4つの委員会の委員長を中心に4月から10月まで、7人の報告者と、延べ参加者308人、ゲスト参加者71人の参加をいただき開催させていただきました。ZOOM併用のハイブリット例会にして、参加しやすい例会環境にできたのもメンバーの皆様の尽力のおかげです。感謝感謝です!

また、支部内での自社の課題の共有の場として、毎月一回支部幹事会開催時に近況報告と共に共有時間をとっております。自社の悩みや、課題を打ち明けられるのも同友会の良い所だと思います。

今後の村上支部例会は、下越ブロック(新発田下越南・村上)を中心に11月は県フォーラム(五泉会場開催)、12月は経営労働委員会 青年部会との合同例会、1月は経営者交流会 賀詞交換会を予定しております。新潟県最北の地である村上にて深く温かい学びの時間を共有しましょう!お待ちしております(〃〃)

村上支部長 山貝 誠

(有料亭 能登新代表取締役社長) 記

新発田支部

【新発田支部NDGS活動報告】 市議会議員との熱い懇談会



新発田支部では、NDGS:4「住みよい地域をつくる」活動の一環として、10月23日(木)、新発田市議会議員懇談会を開催し、大盛況となりました。特定非営利活動法人新発田市手をつなぐ育成会理事 長・籠島由美子氏が登壇。「誰もがいのち輝く、住みやすい街のカタチ」と題し、障がいのある子を持つ親としての経験から、2012年に福祉事業所を設立するに至った歩みを報告されました。

総勢39名、湯浅議長含む13名の議員とゲスト5名が参加し、「合理的配慮」をテーマに会派を超えたグループ討論を実施。同会らしいテーブルセッション形式や専門性の高い情報提供は、議員の皆様にも「新鮮」と大変好評を博しました。

本懇談会は、同友会の認知度向上、課題共有、そして新発田市のまちづくり理念「共創」における「共生」の議論深化が目的でした。今後は市の職員も交え、課題解決・事業化に繋がる企画へと発展させていく予定です。

ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

新発田支部長 新井田 慎

(株)新井田塗装店 代表取締役) 記

《新入会員紹介》

入会おめでとうございます。新しく入会された会員を紹介します。》

①役職 ②業務内容 ③支部 ④入会日 ⑤紹介者



もりもと ひろこ

森本 寛子

グローバルマーケティング(株)

- ①取締役
- ②マーケティング支援、人材採用・育成支援、業務効率化支援
- ③新潟支部セントラル地区
- ④2025年7月10日 入会
- ⑤中村修吾

新潟支部セントラル地区に入会しました、グローバルマーケティング取締役CCO・COOの森本寛子です。長岡市でマーケティング・採用育成定着、業務効率化支援、トキっ子クラブの運営をしています。同友会の皆様の学びの姿勢に感銘を受け、ともに成長したく入会しましたので、出来るだけ多くの機会に参加させていただこうと思います。宜しくお願いいたします。



こやま かずたか

小山 和孝

コヤマホームサービス(株)

- ①代表取締役
- ②ハウスクリーニング
- ③新潟支部セントラル地区
- ④2025年7月23日 入会
- ⑤新井田慎

コヤマホームサービス株式会社代表取締役の小山和孝と申します。2008年創業、おもに法人様を顧客として空家・空室クリーニングやエアコンクリーニングを行っています。現在社員数は約20名で新潟市を主要エリアとして活動しています。経営指針策定に興味を持ち入会しました。よろしくお願いします。



さかい あけみ

酒井 明美

研冷工業(株)

- ①取締役経営管理部長
- ②空調衛生電気設備、省エネ提案、メンテナンス
- ③新潟支部セントラル地区
- ④2025年7月28日 入会
- ⑤木村由美

研冷工業株式会社酒井明美と申します。株式会社西武商会木村様はじめ多くの方とかわる中で皆さんの前向きな真剣な姿と一緒に学んだり悩みを聞いてもらえたらこの歳でも私ももう少し成長できるのかなと考え入会しました。講演会や行事に参加してたくさんのことを吸収したいです。



やとう みきえ

谷藤 幹枝

(株)JOV

- ①代表取締役
- ②司会・ナレーション業務、その受託
- ③新潟支部イースト地区
- ④2025年9月25日 入会
- ⑤中村修吾

株式会社JOV(ジョヴ)の谷藤幹枝(やとうみきえ)と申します。(株)Creative.LABの中村修吾さんの紹介で入会しました。司会者やナレーターの紹介が主な業務ですが、自社のブースでナレーション収録も承ります。動画にナレーションと字幕をつけることを推奨し共生社会を目指しています。



かねふじ しょうこ

金藤 祥子

Soelu

- ①代表
- ②訪問型医療看護サービス、職場改善や健康経営のサポート
- ③上越支部
- ④2025年10月2日 入会
- ⑤鷺澤雅皇

はじめまして。Soelu 金藤祥子と申します。このたびご縁をいただき、経営者の皆さまの仲間に加わせていただきました。看護師・健康経営アドバイザーとして、「縁ある方に笑顔と幸せの彩りを届けたい」という想いのもと活動しています。医療・美容・ウェルネスの知識を活かし、個人や企業が安心して自分らしく輝ける環境づくりをサポートしています。



ねだち ことえ

根立 琴絵

Body and relax SOBANI

- ①代表
- ②リラクゼーションサロンの経営、ボディケアおよびリラクゼーション施術の提供、古民家ゲストハウスの運営・管理
- ③上越支部
- ④2025年10月2日 入会
- ⑤鷺澤雅皇

上越市で「body care & relax SOBANI」というリラクゼーションサロンを経営しております、根立琴絵と申します。肩甲骨ケアを軸に、癒しと美容の時間を届けています。経営者としてはまだ未熟なため、学びを深めたく入会しました。皆さまとの交流を楽しみにしております。宜しくお願いいたします。



塚原さん(左)と 金井さん(右)

私とお話しませんか?

会員交流の館

会員が「今一番会いたい、話を聞きたい会員」を訪問するコーナー。

今月は金井佐也子さん

(株)Kanaiya 代表取締役 三条支部)が
塚原裕康さん(株)R-CRAFT 代表取締役 燕支部)へ
訪問の様子をお届けします。

vol.27

金井…私が経営指針成文化と実践の会を受講してから3年目になり会社の改善は色々できてきたのに、自分自身がどうしていききたいのか?と思うようになりました。塚原さんは初めてお会いした頃と、指針の際で印象が変わっていて、職人としてバリバリやっていた時代からどこをきつかけに現場を任せて経営者として専念できるようになったのか教えてください。

塚原…金井さんがそう言うのだったらそうなのかもね(笑)。私も金井さんと出逢った時は仕事の内容が今とは違って、ちよつと自分自身も変わらなきゃと思っていた時期でもありました。当時金井さんが職人でいたい自分と経営者としてのビジョンの中で悩んでいた話を聞いて、職人でいたかった私が無くしてしまったものを大事にされている金井さんが凄くかっこいいなあと思いました。けど今の自分



が間違っていたとは思ってはいなくて、今はどんどんやりたい事が増えてきていく中で57歳になって、今思っている事を全部はやりきれないと思いついてきている。今は『やらない事を決める』事を意識してきています。

金井…その考えは何歳頃から思いついていたのですか?

塚原…うまく答えられないかもしれないけど、『こつしよつと思つてこつなつたのではなく、やつてきたらこつなつてきた』感じです(笑)。また34歳で社長になって、10年以上は売り上げも変わらず下請け中心の会社だったので、価格決定権や工期の問題、またお客様と直接提案等のお話ができない事もあった時期が続き、下請け9割だった事業が10年かけて現在は元請け9割になりました。また「遮熱工事をしよつ」と腹を決めて事業化していく中で、職人の頃では回すことができないレベルの仕事量になり、自分では出来ないから必要に迫られて、社員さんに仕事を任せるようになりしました。逆に、「社員さんが一人前になって右腕になったら仕事を任せよつ」と思っていた10年間にはそんなタイミングはありませんでした。だから物事は「先に動いてやる事」が大切だと思いました。

金井…その気持ち凄くわかりますーやつぱり「先」が大切なんですね!

塚原…でも最近は新しく入社したパート社員さんに怒られているんだよね…「新規事業に対するスピードが速すぎる、準備をしてからやつたらどうですか?」と言われていました(笑)。私は経営者の仕事つて従来の事業を回す事ではなく「ダイナミックに物事を変えていく事」だと思っています。また「タイミングが凄く大事」だと思っています。

金井…凄く勉強になりました!今めちゃめ

対談者

企業: (株)Kanaiya
代表取締役: 金井 佐也子 氏(三条支部)
事業内容: 美容室経営と和飾りの製造卸業

企業: (株)R-CRAFT
代表取締役: 塚原 裕康 氏(燕支部)
事業内容: 遮熱工事、建築板金業、工場リノベーション、省エネ職場環境改善工事

ちや自分に言われた事でした!また指針受講で初めて経営者としての考え方を意識し、受講後は2店舗目を出しました。しかし、社員さんの独立等を経て、社員の成長(独立)という良い面もありつつ、私自身としては堂々巡りをしてスタートラインに戻っている様な感じがして、でも塚原さんは色んな意味で変わってきていて早いなあと思っていました。

塚原…金井さんの気持ち、凄くわかります。私も同じで、苦しい時期だった堂々巡りの10年間はあったから今があるんだよね。例えば、独立したい人が集まる「シェア美容室」金井養成所を作るのはどうか?独立したい人達は最初は設備を整えるのに時間がかかると思うし、メリツトとしては色々な情報が入ってくると思う。

金井…いいですねそうですね!結局、私はハサミ一本で食って行ける子達をただただ育てていきたいだけなんですよね(笑)。みんなが1カ所が集まる感じは好きなんですよね。何年たつても行きつく先はここなんですよね。こつこつ風にならみんなが活躍しているのは理想的だと思っています。本日はありがとうございました!

塚原…こちらこそありがとうございました。

例会や行事の報告など、情報共有の場としてフリーテーマで同友会の情報を発信します。

【第23回障害者問題全国交流会in青森】開催レポート



全体会



新潟メンバー

10月9日(木)・10日(金)、中同協行事 第23回障害者問題全国交流会in青森「共に生きるみらいへ」青い森から手を携え、新しい世界へ踏み出そう」がホテル青森にて開催されました。全国から559名が参加し、新潟同友会からは5名が参加しました。そのうち3名の感想を紹介します。

(株)With You

代表取締役社長 小林 俊介氏

(ソーシャルビジネス部会長 柏崎支部)

新潟から5名で参加した障全交。往路は澤口さんと二人きりで9時間のドライブ。就労支援への思いや新規事業の構想、互いの事業の壁打ちやプライベートな話まで。それだけでも価値のある時間を過ごし、暖機運転はハッチリの状態でいざ本番へ。559名の参加ということで肌寒い青森も会場内は熱気でムンムンでした。全体を通しての学びは「障害者を取り巻く労働環境は今まさに大きな転換期を迎えているということ、そこで鍵を握るのが我々中小企業家だということ」です。福祉における報酬改定の影響や一般企業における法定雇用率の上昇など。

様々な問題はあれど、我々の意思決定や行動一つで良い方向に持っていけると実感しました。復路は小竹さんと二人きりでドライブ。「生忘れられないハッピーングも起き、最後の締めまで濃厚でした。

MAZAQ(株)

代表取締役 小竹 康裕氏

(柏崎支部)

私は初めて全国大会に参加しました。まず青森のおもてなしに感動し、全国から集まった皆さんの情熱と熱意に圧倒され、仲間の皆様がこうやって全国にいると思うと心強く感じると共に励まされました。報告中にうなずきすぎて首が筋肉痛になるほど刺激的でした。交流の場では障がい者を取り巻く環境や未来につ

いて盛り上がり、「人と人とのつながり」を肌で感じる事ができました。真面目に学びつつも笑顔の絶えない2日間となりました。今回の学びと笑顔を職場に持ち帰り、より温かく強く、魅力ある組織を目指していきます。初めての全国デビュー、新潟メンバーで行けて最高の思い出になりました！ありがとうございました。

和楽亭

代表 澤口 卓氏

(新潟支部セントラル地区)

7年前に右も左も分からず始めた障がい者事業。新潟の仲間と初の障全交に参加しました。参加の目的は「知識、経験、セロスタートの自分の支援活動は、果たしてどうなのかを確かめたい」ということと、青森への訪問を機会に十和田市にある農福連携を行っている同友会企業の見学をすることがメインでした。行きの道中は部会長の小林さんに同行をお願いし、福祉に対する考え方やスタンスを色々お話しして、今後の活力が湧きました。分科会でも色々な学びがありました。が新潟参加者の熱い想いはどこにも負けていないな、と再認識しました。障全交は、2年に一度の開催なので、2027年神奈川の次は是非新潟に誘致して、障がい者が活躍している新潟を全国にアピールしたいと強く思った学びでした。

DO YOU KNOW? にいがた

2025年12月1日号

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会
広報情報化委員会

住所：〒950-0901 新潟市中央区弁天1丁目1-16 サンテラス石宮2-A

TEL：025-288-1225 FAX：025-288-1226

E-mail：info@niigatadoyu.jp

HP：https://www.niigatadoyu.jp/

頒価250円(年間3,000円・送料別) 会員の購読料は会費に含まれます。

編集後記

今回の対談を通じ金井さんのお悩みに対しご自身の経験をベースに様々な提案が出来る塚原さんの発想力が凄く印象的でした。皆様も対談したい方がいる方はぜひ広報情報化委員会までお知らせ下さい。

すみれ建装(株) 平川 幸男(新潟支部イースト地区) 記